

## 議 事 録

会議等名称	平成28年度 第4回伊那市子ども・子育て審議会
日 時	平成28年12月1日(木) 午後6:30～7:15
場 所	市役所 501会議室
欠 席 者	小椋美恵委員 網野俊輔委員 原田信子委員
議 題	部会報告、西箕輪小学童クラブの移転改築について
議 事 内 容	
<p>1 開 会 (18:30) 大久保照子 副会長</p> <p>2 あいさつ (18:31) 城取 誠 伊那市保健福祉部長 倉澤邦弘 審議会長</p> <p>3 協議事項 (18:35) (1) 部会報告 (別添資料の読み上げにより報告) 子育て支援センター部会 大久保照子 部会長 保育園運営体制部会 倉澤 邦弘 部会長 病児保育部会 尾崎 航也 部会長</p> <p>質疑 委員 : 病児保育部会内容について、全国病児保育協議会とはどういう組織か。 事務局 : 全国で病児保育を行っている施設や自治体等が加盟しており、機関誌や本を刊行しながら情報共有を図っている。 ～ ほか特になし ～ 会長 : これを受けて市長へ報告を行うが、詳細については正副会長と事務局で調整を行いたいので了承してほしい。</p> <p>(2) 西箕輪小学童クラブの移転改築について (18:50) (別添資料により生涯学習課係長より報告) (裏面)</p> <p>質疑 委員 : 学童クラブに静養室を設置することになっていると思うが、現在十分でないと思われるので考えてもらいたい。</p>	

生涯学習課：室内の構成は、静養室と学習室、遊びスペースが条件であるが、市内各施設では十分に備わっていないのが現状。今回、静養室は必要と考えるので利便性等考慮して検討していきたい。

委員：指導員について、充実したいが募集しても集まらない現状ということであるが、原因として労働時間が短く仕事として成り立たないことがある。準備～終了後の意見交換等を行い勤務時間を増やすなど、環境を作るべきだと思う。

また、発達障害の子ども、ケアが必要な子どもが増えている。申込みがあれば受け入れることになるが、蹴られたりして指導員が怪我をする事例もある。タイムケア的な授業を学童でも行えるか、制度的にどうなのか検討してもらいたい。

委員：ケアの必要な子どもを対象に、放課後デイサービス事業がある。国の事業で補助金があるので、全国ではいろんな事業体に参加しているが、これから更にいろいろな業種が参入してくると思われる。気になるのは施設間でレベルの違いがあること。監督や状態を把握するという責任は市にあるのか。

事務局：認可は県が行うので監督ということであれば県ということになる。

委員：放課後デイは18歳まで利用できるのも、大変な子はノウハウを持った専門の人をお願いするのがよい。例えば特別児童手当受給者資格を取るような話をしてもらい医療に繋がるような方向へ持っていければよいと思う。

### (3) その他 (19:10)

会長：来年度の委員会へ向けて進め方や議題等あれば出していただきたい。

～ 特になし ～

会長：来年多くの議題があれば本年同様に部会での検討としたい。事務局と相談しながら決定していきたい。

### 4 その他 (19:13)

事務局：本日会議を受けて正副会長より市長へ報告をしていただくので承知いただきたい。

日程は調整し、報告内容については別途委員へ報告する。

保育料等についての国の制度改正があった場合には、会長と相談し、委員の皆さんに報告をさせていただく予定です。

### 5 閉 会 (19:15)

大久保照子 副会長